

ゆうゆうの郷

おにしか更生園 / 50号・ほっぷすてっぷ / 19号



仕事人



明けましておめでとうございます。

表紙は「ほっぷすてっぷ」2017年仕事はじめの様子です！

本年も安全・安心第一をモットーに皆さまに商品をお届けしたいと思っております。

今後とも、何卒変わらぬご支援のほど宜しくお願いします。

新年明けましておめでとございます

ご利用者七十四名（入所五十九名、通所一五名）と職員五十四名が清々しく新年を迎えることができましたことを衷心より感謝したいと思います。

一昨年から整備を進めて参りました、前庭の公園緑化事業は、遊歩道の完成、芝生の成長、活動班が手掛けてくれた花壇の造成と着実にその形を整えてきました。また、三十年来の懸案であった体育館屋根の騒音・剥離対策も小平町様より補助金をあおぎ改修を終えることが出来ました。年輪を重ねることに疾病や体力の衰えを見せる方々が増えていきます。良い日は花咲く前庭公園で悪天・冬期は体育館で気軽に無理のない体力維持に努めていただければと考えます。

干支は酉、「正鶴を射る」との言葉がありますが、事の要点を押さえ気配りの利いた支えとなりませう職員一同取り組んで参りますので、変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

おにしか更生園施設長 濱野 修二

恭賀新年

会員の皆様には保護者会行事並びに施設各事業所の行事等に参加とご協力を戴き誠に有難うございました。

また、小平町様からおにしか更生園の体育館の屋根、そして昨年末に完成いたしましたグループホームの移転・新築工事に多大なる御支援を賜り、保護者会と致しましても心よりお礼を申し上げます。

お陰を持ちまして、昨年の体育館での行事は風の音に会話も遮られることなく親子共々楽しむことができました。

昨年は、神奈川県での人的事件や道内施設が被害を受けた災害等、保護者にとって大変心痛める時事が多い年だったように思います。

今年は酉年、翼を広げ皆さんが素晴らしい人生に向かい羽ばたける年となるようご祈念いたします。



おにしか更生園・ほっぷすてつぷ保護者会 会長 宮崎 末好

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

北海道は、何時になく早い根雪で今年は何れだけ雪が…と心配を致しましたが、思いのほか雪は少なく、皆様に於かれましては、穏やかに新しい年を迎えることができましたのではないかと思います。

さて、昨年12月末、グループホーム「あすか」「ゆらら」2戸の移転・新築工事が終了し、引越しを致しました。予定より2カ月ほど遅れての完成となりましたが、新築の住宅は暖かく、スプリングラーの設置もされており、安心・安全な環境が用意できたものと思っております。

僅かずつでの歩みではありますが、地域で暮らす利用者の皆さんが住みやすい環境を整える為の手立てを地域の方々のご理解を得ながら整備出来ている事有難く感じしております。

昨年、障害者差別解消法がスタートしましたが、「福祉は結局づくり」と言われます、その様な法律を使わずとも生活できる地域づくりを今後も心掛けて職員一同仕事をしたいと思っております。

ほっぷすてつぷ施設長 丸田 英一



毎年恒例行事であり、おにしか更生園の一大イベントであるクリスマス会が12月23日、関町長、秋野理事を始め多くの来賓の方々、保護者の方々にご参加を頂き開催されました。

永年、雨風の激しい音に悩まされてきました体育館の屋根が、昨年7月に改修工事が無事に終了し、昨年のクリスマス会は、屋根のバタバタといった音に悩まされる事なく、素晴らしいクリスマス会を開催する事が出来ました。

さて、クリスマス会のオープニングを飾ってくれたのは、更生園「よさこい鬼笑」です。サント帽子を身に纏いながら、大きな振付けで踊って下さり、皆さんもよさこい鬼笑のパフォーマンスに釘付けとなっており、他の利用者の方々も一緒に前へ出て踊り、盛大に盛り上げて下さいました。

続いて、クリスマスツリーの点灯式に移り、皆さんでカウントダウン「3...2...1...!!!」ブルーとホワイトの2色のライトが綺麗に輝きを放ち、素敵なクリスマスツリーに魅了されてお

りました。

関町長、濱野施設長から挨拶を貰い、お待ちかねの会食に移りました。ご馳走は、大好きなチキン、おにぎり、エビチリ、そしてお勧めの帆立のクリーム煮等々です。美味しい料理を前に皆さんあつという間に平らげていました。会食も落着き、余興の時間となりました。

余興を盛り上げて



てくれたのは、おにしか更生園美女軍団+HIDEKIです！（笑）

キャンディーズ

：ピンクレディー

：HIDEKI

と皆さんお馴染みの昭和

のメドレーです。

メンバーに年配の方も居る中で、若者に負けじと練習を積み重ねていき、本番では見事な踊りを披露していました。アンコールを受け、再びYMCA！みんな一緒に楽しく踊っていました。

締めは、クリスマスケーキ、前年度好評だった、ほっぶすてっぶのロールケーキを今年も



チヨイス！。ホワイトとチヨコレートの2種類を皆さん美味しく口に運んでいました。最後に、トナカイからのクリスマスプレゼントを頂き、利用者の方々も、満足な表情をされており

ました。

巷ではインフルエンザが流行っている中で心配がありました。が利用者の皆さんは体調を崩す事も無く、元気に過ごされ、無事にクリスマス会を開催する事が出来ました。

このクリスマス会は、保護者の方々も参加され、利用者の皆さんが早い時期から楽しみにしている行事です。

これからも、工夫を凝らした楽しいクリスマス会を続けて行けるように利用者さんと共に頑張つて行きたいと思

います。（加我）



もくもく班小樽一泊旅行

七月七・八日ともくもく班と宮崎(美)さん合わせて十一名(職員含総勢二十八名)にて小樽旅行を楽しんでまいりました。

天気は快晴、気分も自然と高まりました。笑顔を中出発です。二日目のメインは小樽にてヴェネツィアン洋装体験です。好みのドレスや貴族衣装に着替え写真撮影をしました。女性陣は皆すっかり「姫」の顔でした。

宿は、「宏楽園」。素敵な日本庭園に感激・夜の懐石料理に感激・客室露天風呂に感激!和のテイストに癒されました。

二日目、小樽散策です。人力車にて小樽観光。イケメン車夫さんについて景色を見逃した方もいたとか(笑)。小樽海鮮やスイーツを堪能。素敵な二日間となりました。(土佐)



日帰りのんびり旅行♪

上野さん・修二さん十職員2名でのんびり日帰り旅行に行つて来ました。お昼まで時間があつた為、のんびり北童をドライブ! 昼食は、豪華な海鮮やお肉・ケーキ等々:美味しくて箸がとまりません(笑)

食事が終わり、上野さんはゴロゴロタイム:修二さんはTVタイム:職員ものんびりタイム:。風が冷たい&強かった為、ロビーで記念撮影をしてきました。

お土産を買いに北菓楼へ! 美味しいそうなお菓子がたくさんありましたね。自分用のお菓子も忘れずに買い、帰り道でおやつタイムです。笑顔の絶えない楽しい旅行になりました。

(坂本)



すくすく班日帰り旅行

僕たちは日帰りではありませんが岩見沢の北海道グリーンランドへ旅行に行ってきました。

平日という事もあって他のお客さんは少なく、ゆつくりと遊ぶことが出来ました。昼食を遊園地内で食べ、すぐに乗り物へ!いくつかの乗り物に乗り、最後は男4人で観覧車へ! (笑) 天気が良く、眺めはともよかったです。

帰りの車内はみなさん割とぐつたりしていました。夕食時には元気いっぱい海鮮丼やとんかつを沢山食べていました。とてもゆつたりな旅行でリフレッシュできたかな? (野原友)



更生園・あとり 2016下半期 トラベルメモリー

すくすく班日帰り旅行

秋雨の降る中での出発。この天候でどうなるか心配しながら、大介さん・泰亮さんと共に旭川の旭山動物園をめざし、車を走らせた。途中、雨が強くなったり、弱くなったりと不安定な天候の中、2人は、ニコニコしながらドライブ。そんなこんなで、ついに動物園に到着。空を見上げると、なんと、我々を歓迎してくれたかのように、雨は上がりました。心配を掻き消してくれた。色々な動物を見、美味しい物を食べ、楽しく過ごす事ができました。

帰りには秩父別で温泉に入り、少し冷えた体を温め、美味しい夕食に舌鼓。帰りは、疲れも見せず、再度ドライブ気分です。(久慈)



園農班札幌旅行

真夏の活動班お疲れ様!! 昨年の秋、毎年皆さんが楽しみにしている一泊旅行へ行ってきました。

園農班ということで花やメロンの管理でいつも頑張っているみなさんと札幌市ガトーキングダムへ行きプールで泳ぎ(プール参加者は2名というの内緒)美味しいご飯を食べてみなさんの強い要望で買物もできて楽しんでいただけたのかなと思います。

今回、真夏の皆さんの頑張りが虚しくメロンは不作となつてしまいました。来年こそ豊作にしてより一層楽しい旅行にしたいところです。毎日暑い外での活動を頑張っている皆様お疲れ様でした。(花房)



あとり千歳方面旅行

私たちのグループは千歳方面へ行きました。まずは恵庭で滝の見学をし、その後サーモンパークで魚の生態を学び、支笏湖へ移動し遊覧船でクルージングを楽しみました。旅館は丸駒温泉というところで、素晴らしい湖の景観を見ながら宴会で盛り上がりました。

2日目は新千歳空港へ行き色々な店で買い物を楽しみ、帰宅途中のゆつたりかんで夕食を摂り解散となりました。今年も天気に恵まれ予定通りに日程を進めることができました。また来年も怪我無く、利用者様の笑顔が少しでも多く見ることができるよう旅行を考えていきたいと思えます。(野崎)



ほのほの班小樽旅行

今日の特別♪ ほのほの班は小樽に一泊旅行に行つて来ました。「ダイエツト! ダイエツト!」と毎日のように運動を頑張ってきたのは、全てはこの日の為...!

二日間、美味しい料理をお腹いっぱい食べました!それから、鬼鹿にも留萌にも無い大きなお店でオモチャに本にCDに♪好きな物一人一つはゲットできるよ! *好きな物を買ったでしょうか?

来年に向けてまた、活動頑張ります! 健康上の理由等もあり今回は活動班ごとの旅行でしたが一緒に行くことが出来なかった方もいました。次は皆で一揃に行けますように! (高林)



あとり十勝方面旅行

七月五・六日、利用者様6名が十勝方面の旅行に参加されました。二日も天候に恵まれ、狩勝峠からの眺めや十勝平野の雄大な景色を堪能できました。

十勝と言えば大地の恵みが有名ですので、宿では名産品の数々を笑顔で召し上がっていました。そして十勝川温泉の美人の湯に浸かり、女性陣は益々美しさに磨きをかけ、男性陣もピッカピカに。

「来年もまた旅行に行きたいね」と帰りの車中、皆さん笑顔で話していました。(久住呂)



救命 救急 講習

高齢化が進む近年、すべての職員が素早く、救命処置



が行えるように、小平消防署に依頼し、講習会を開いて頂きました。

内容として、いち早く心肺蘇生を行う事で、生存率が格段に上昇する事、併せて後遺症のリスクも下がる事を学びました。その後、実際にAEDのデモ機を使用し、人体に接続しスイッチを入れるだけではなく、周囲の安全性の確認などの注意点を丁寧に説明して頂きました。私の老い一つある脳に使用方法をしつかりと刻みながら、この様な機器を使用する事の無い、穏やかな年を過ごせるようにしたいと思います。(太田奈)

12月2日に留萌振興局より、保健師の方に来て頂き、グループホームの世話人・支援員を対象に、感染予防の研修を開催いたしました。当日は、更生園からも7名の職員が参加し、総勢20名の参加となりました。

内容は、感染原や感染予防の基本など解りやすく講義して頂き、その後吐物処理の実践を交えながら、一つ一つの工程を確認！どの段階で感染を広げてしまうのか、どういう所に感染原があるのかなど、時間をかけて説明、指導を受けました。



集団生活ですの、普段より予防に關しては、こまめに配慮しているつもりで

感染予防研修

はありました。が、思いがけない所を見落とししている事、感染原が付着している所など目で見て理解出来る実のある研修でしたし、保健師の方も理解し易い話し方を心掛けて下さり、拙い質問にも、丁寧に答えて頂き、和やかな雰囲気です。研修を終える事が出来ました。



今年、ノロウイルス・インフルエンザが猛威を奮っており、何処かで感染する事もあると思いますが、感染を広げないよう、研修した事を基に職員が一人となり成果を上げて行きたいと思っております。おわりに、お忙しい中、研修に来て頂きました角谷係長、田中保健師のお二人には心より感謝申し上げます。(中田)

体育館屋根板金工事

これらを改善すべく屋根の防音・剥離止めの板金工事を小平町様より、補助金を戴き、5月より着工し7月無事終了致しました。終了後は多少の風雨であれば、その事が気にならないような音は発生せず、快適に使用できるように、小平町様へは心より感謝致します。(森田)

当施設の体育館、利用される方々の日々の運動や行事での利用の他、地域の方々の利用頻度も少なくありません。

しかし、ひとたび雨が降るとトタンを叩き、風が吹くとトタンをゆすり、その日の天候によってはまともな会話もできなくなるほどの「音」に悩まされてきました。



ギター音色に癒され!

昨年8月、法人の小平地区内部監査が法人監事の鹿野氏・大澤氏のお二人が来園し、実施されました。



その際、監事の鹿野氏は旭川などでギターコンサートを開催するほどの腕前で監査を終えた後でクラシックギターの演奏会を開いて戴きました。名曲「禁じられた遊び」から始まり、カーペンターズのイエスタデイ・ワンス・モアや美空ひばりさんの「愛燦燦」「川の流れるように」等、多くの楽曲を演奏して戴きました。柔らかい弦から奏でられる優しい音色に合わせて、口遊む方も居れば、涙ぐむ方も：利用者皆さんもリフレッシュ出来たようです！有意義な時間をありがとうございました。（大竹）

♥大場さんお元気で……♥

長らく鬼鹿の地で暮らしていた大場和明氏が11月30日をもって、留萌にある介護事業所に移り、新たな生活を始める事となりました。

平成4年におにしか更生園に入所し、最愛の妻、範子さんに出会い結婚、理想の夫婦として鬼鹿で過ごしていました。



素敵な和明さんの笑顔を毎日見られなくなるのは、寂しいです。が、病院の近くで体調を見ながら元気に過ごして戴きたいと思えます。鬼鹿からは離れますが、今後とも仲良くお付き合いしていきたいと思えます。顔は合わせた時には、冗談話をまた聴かせてください。お元気で！（大竹）

新任職員紹介

ちいきしえんじぎょう あら しよくいん つと
「地域支援事業あとりに」新たな職員が勤める

ことになりましたのでご紹介させていただきます。

◆五十嵐 文人

ねんれい さい
・年齢：38歳

とままえちょうしゆつしん
・苦前町出身

あいしやう
・愛称「せがれ」

ゆらい いがらし
※由来は「五十嵐

しょうてん
商店の〇〇〇」

から来たらしい？

★皆さんへ一言

あら しよくば きんちやう こうこう どうきゆうせい
新たな職場で緊張しますが、高校の同級生もおり、多少安心しています。

いち はや しごと おぼ りやうしゃ みな
一日でも早く仕事を覚えて、利用者の皆さまのお役に立てるように頑張りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。



苦情相談

こうせいえん まいつき きゆうりやうび
おにしか更生園では毎月のお給料日には「なんでも相談」の日としています。名の通り相談内容に決まりはなく、どんなことでも気軽に相談を受付けています。また、相談だけではなく、日ごろの愚痴や不満、疑問に思う事なんでも可能です。

「なんでも相談」の日と決める事で、普段言出しづらい事や、普段思っている事を話す良い機会となってくれているようで、毎月数件の相談が寄せられています。

そうだん ないやう ひみつ
相談の内容は秘密

げんしゆ
厳守で、プライバシー

まも
一は守られますので

あんしん はなし で き
安心して話が出来ます。

うけつけ まどぐち はまの しせつちやう こうせいえん
受付の窓口は濱野施設長ですが、更生園全職員が受付の対応していますので、是非気軽に相談して下さい。（野原友）



バーバルコミュニケーションと

ノンバーバルコミュニケーション

コミュニケーションには、大きく分けて2通りあります。言葉によるコミュニケーションを「**バーバル(言語)**」コミュニケーションとして、言語を使用しないコミュニケーションを「**ノンバーバル(非言語)**」コミュニケーションと言います。

例えば、バーバルコミュニケーションは、会話や文字、印刷物などの言語的なものをいい、ノンバーバルは、顔の表情や声の大きさ、視線、身振り等によるコミュニケーションです。心理学者が話し手の聞き手に与える印象がどのような要素で形成されるかを研究した結果、話し手の印象を決めるのは「言葉以外の非言語的な要素で93%の印象が決まってしまう」ということが判明しているそうです。

- **視覚情報** 見た目・身だしなみ・しぐさ・表情・視線・・・55%
- **聴覚情報** 声の質(高低)・速さ・大きさ・テンポ・・・38%
- **言語情報** 話す言語そのものの意味・・・7%

さらに、日常生活において、下を向いて小さな声で「今日はすごく元気」と言ったとしても、言語的に「元気」と言っていますが、非言語的な部分では「元気がない」と言っています。その為、本当に元気なのか疑問を感じることもなる。口に出して言わなくても、表情で読み取れることを「顔に書いてある」と言いますがそれは言葉以外でも多くのコミュニケーションをしている表れです。また、海外で言葉が判らなくても買物ができたり、その国の方とコミュニケーションが出来るのも非言語的なコミュニケーションが取れているからだと思います。相手の目に映る第一印象は、表情や身だしなみです。ですから肯定的な表現や笑顔の良い表情は誰からも好かれることとなります。また、身振り手振りを大きくすると説得力が生まれ、逆に顔が無表情になったり、身だしなみが整っていないと伝えたい情報が相手に伝わらない事と成ります。支援者として、利用者の方々と接するコミュニケーションスキルを向上させるために覚えておかなければなりませんね！

車両寄贈

留萌信用金庫様より、地域生活支援事業あとり「地域生活する方達に生活をサポートする為に使って下さい」と車の寄贈を戴きました。この度の寄贈は、平成7年より続けられている「地域振興助成金制度」に基づいているもので28年度3件目、累計では83件目となるそうです。

旧車は、距離で21万キロ、加え塩害での腐食も進んでおり、車両の維持に手が掛る状況でしたが新車となり、安心して安全な運行が出来る様になりました。

留萌信用金庫 塚本理事長様はじめ役員の皆様、また、お力添え頂いた鬼鹿支店の皆様にご心より感謝申し上げます。



(丸田)

▽編集後記△

- ▼ 昨年は、14年振りの11月の大雪に今年は、どうなるかと思いましたが、穏やかな年越しで、心静かに機関紙に没頭できました。(丸田)
- ▼ 今年は、自分が楽しい、やりたいと思う事を怖がらずに挑戦していきたいと思えます。失敗してコケてもケツコー！ (大竹)
- ▼ 昨年はプライベートな事でも色々忙しく、楽しい一年でした。今年も既にいくつか予定があり、楽しみな事が沢山あります！昨年同様楽しい一年であるように仕事も私事もそして、もちろん機関紙も頑張っていきたいと思えます！ (野原友)
- ▼ 昨年は色々と新たに経験、学ぶ事が多い年でした。失敗も有りましたが、失敗が当たり前だと思わず、次に確りと繋げて行きたいと思えます。
- ▼ 今年は仕事やプライベートでも、もっと色々な事にチャレンジしていける年にしていきたいです。(加我)